

白石市総合型地域スポーツ・文化クラブ

■クラブの特徴【行政が主導し、設立された総合型クラブ】

健康いきいきEnjoy教室「ニュースポーツ」を中心に子供から高齢者、障害の有無に関わらず楽しめる種目が数多くあり、生涯スポーツの推進・市民の健康増進・地域住民の交流機会などその他、ボウリング大会・芋煮会など移動研修会などを開催しております。

また、昨年度まで地域展開の一環として中学校部活動の支援を行ってきましたが、今年度からはクラブ独自で中学生の受け皿となる活動を本格的に開始しました。現在はその取り組みとして、吹奏楽部門とバスケットボールスクールを開講しています。子供たちが安心して継続的に活動ができる環境づくりを目指していきます。



基礎 DATA

会員数	72名	●男性	18名
		●女性	54名
●幼児	14名	●中学生	12名
●60歳以上	46名		

住所：〒989-0218

白石市鷹巣東二丁目1番1号

TEL：0224-22-1290

FAX：0224-22-1289

E-mail：sougousbc@shiro-f.jp

URL：http://www.shiro-f.jp/whitecube/

対象エリア：白石市

対象エリアの人口：29,929人

教育環境：小学校／10校 1,188名

中学校／5校 695名

高校／2校

設立年月日：令和5年3月22日

設立母体：(公財)白石市文化体育振興財団

指導者数：6名(有資格者／1名)

活動プログラム

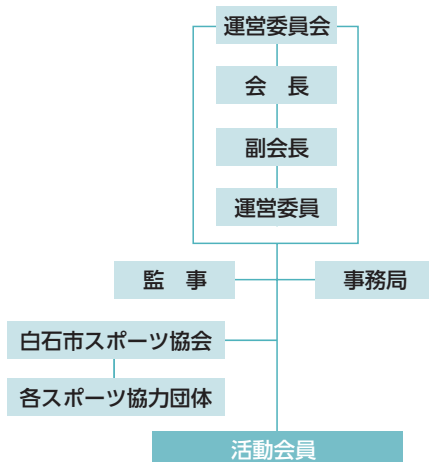
スポーツ・レクリエーション種目

グランドゴルフ、ビニールバレー、卓球、ボウリング大会、芋煮会、ニュースポーツ(囲碁ボール、シャフルボード、ポッチャ、ユニカール、グランドダーツ、オーバルボール)、体づくり教室(幼児)、部活動支援：バスケットボールスクール

文化活動種目

部活動支援：吹奏楽教室

組織図



管理施設

指定管理施設

白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)、白石城、歴史探訪ミュージアム、武家屋敷、小十郎プラザ

活動施設

市町村スポーツ施設

白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)、白石市スポーツセンター

市町村公民館等施設

白石市中央公民館、白石市クランド・ゴルフ場【緑地公園】

学校体育施設

白川中学校体育館

クラブハウス

白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)

所在地：〒989-0218

白石市鷹巣東二丁目1番1号

施設の種類：市町村施設



設立の過程

●平成27年度

平成27年に検討会議が行われたが、当時は県と市の考え方がかみ合わず、クラブ設立には時期尚早との関係者の思いがあって、新たな方向性をみいだせないままとなっていた。

●令和3年度

白石市の実態として、財団は、スポーツ教室等も開いており、地域住民のスポーツ活動をささえとおり、(運動だけではなく文化系の広がりも可能)これをふまえ、宮城県スポーツ協会との意見交換会を行い、現担当者からは、財団が主体でも問題がない旨の回答を得ている。

●令和4年度

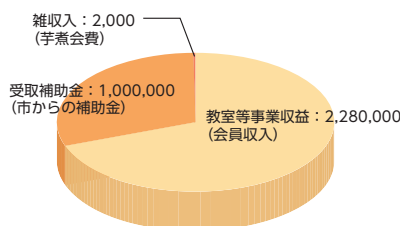
総合型地域スポーツクラブ設立に向けて基本的には活動拠点となる施設を持ち、施設の有効活用を図りながらスポーツ教室等の開催ノウハウを持つ公益財団法人白石市文化体育振興財団が最適であると考え各スポーツ関係団体からの協力を得てクラブを設立。

会員の声

- ★毎日楽しく活動をしています。子供の体が柔らかくなり成長を感じうれしく思います。(体づくり)
- ★子供の自主性ににつながっていると感じている。朝の着替えなど自分で行い、教室に行く段取りを行えるようになった。(体づくり)
- ★集団行動や人の話を聞くこと、それを理解して活動に取り組むことを学べている。(体づくり)
- ★バスケの基礎を学ぶことができ、試合で実践することができた。(バスケ)
- ★試合で勝てるようになったのでうれしい。(バスケ)
- ★芋煮会やボウリング大会などのイベントをいつも楽しみにしています。(Enjoy教室)
- ★みんなでわきあいあいと楽しく遊んでいます。(Enjoy教室)

活動の財源

予算総額：3,282,000円



グラフ中の単位：円

会費内訳(年会費)

活動会員大人

会費1,000円×12ヶ月×35人=420,000円

活動会員幼児

会費2,000円×12ヶ月×20名=480,000円

活動会員中学生(バスケ)

会費1,000円×12ヶ月×4回×20名=960,000円

部活動会員中学生(吹奏楽)

会費1,000円×6回×70名=420,000円